

第 29 回 全日本フットサル選手権大会 宮崎県大会

実施要項

1. 名 称
第 29 回 全日本フットサル選手権大会
2. 主 催
公益財団法人 日本サッカー協会、一般社団法人 宮崎県サッカー協会
3. 主 管
(一社) 宮崎県サッカー協会フットサル委員会、宮崎県フットサル連盟
4. 協 力
(調整中)
5. 日 程
<開催日>
予選ラウンド: 2023 年 9 月 3 日 (日)
決勝ラウンド: 2023 年 9 月 10 日 (日)
<会 場>
高崎総合体育館/都城市
6. 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「本協会」とする。) に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - (2) 第 1 項のチームに所属する 2008 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
7. 大会形式
予選ラウンド: 全チームによるリーグ戦 ※参加チーム数により方式は決定
※勝点により順位を決する (勝:3 分:1 負:0)
※勝点が並んだ場合は右記により順位を決する (得失点→総得点→総失点→フェアプレーポイント)
決勝ラウンド: 予選ラウンド上位 2 チームによる決勝戦
8. 競技規則
大会実施年度の「フットサル競技規則」による
9. 競技会規定
以下の項目については、本大会で規定する。
 - (1) ピッチ
原則として、40m×20m とする。
 - (2) ボール
試合球: フットサル 4 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

(4) チーム役員の数

5名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア)フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ)チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ)フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ)シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ)選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ)ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ)その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

① 40分間（前後半各20分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。決勝戦は、40分間（前後半各20分）のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは15分間とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

決勝のみ10分間（前後半各5分間）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

10. 懲 罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、

本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

11. 参加申込

- (1) 1 チームあたり 26 名（選手 20 名、役員 6 名）を上限とする。
- (2) 申込みは E-mail により行う。『大会申込書』と『メンバー提出用紙』を送付する。
- (3) 申込先 宮崎県フットサル委員会 委員長 後藤 幸一郎 futsal@miyazaki-fa.net
宮崎県フットサル連盟 理事長 今村 暁馬 imamurakyoma@gmail.com
メールは上記 2 つのアドレスのどちらとも送信すること。
※メール申込時の件名は、『選手権申込み（チーム名）』で行うこと。
- (4) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (5) 申込締切日：2023 年 8 月 28 日（月）18：00
- (6) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

12. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

13. 組み合わせ

参加申込締切後、本協会において抽選を行い決定する。

14. 参加料

15,000 円

振込時は、チーム名で振込むこと。

参加料は以下の口座に 2023 年 9 月 1 日迄に前納すること（入金のないチームの参加は不可）

振込先	: 宮崎銀行
店番	: 東宮崎支店
口座番号	: 普通 84644
口座名義	: 一般社団法人宮崎県サッカー協会フットサル委員会 委員長 後藤 幸一郎

15. 経費

大会参加に要する経費はすべて自己負担とする。

16. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

17. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

18. その他

- (1) 優勝チームは宮崎県代表として九州大会（2024年2月3、4日宮崎県にて開催）に出場の権利を得るとともにその義務を負う。
- (2) 代表者会議（日時は申し込み後通知する。）
※代表者会議にプライバシー同意書を持参すること。
- (3) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
- (4) ボールを使っての練習は決められた場所以外は禁止とする。
- (5) 試合開始7分前に、審判による登録証の確認、用具のチェックがあるので速やかに受けなければならない。怠った選手は出場を認めない。
- (6) 天変地異その他、不可抗力により試合が延期になった場合は、その後の処置を委員会にて協議する。
- (7) 喫煙及び飲食は決められた場所でしかできないものとする。
チーム内で出たゴミはすべて各チームで持ち帰ること。
違反が見つかったチーム、厳守できないチームは規律委員会にて処罰を決定する。戦歴抹消もありうる。
- (8) 参加チームと選手は、本協会の基本規則および付属する諸規定（ユニフォーム規定等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。（<http://www.jfa.jp/>）本実施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。
- (9) （一社）宮崎県サッカー協会及び宮崎県フットサル連盟の定めるコロナウイルス対策に遵守すること。
- (10) 9月3日9時30分より高崎総合体育館会議室にて代表者会議を行う
その際に予選ラウンド全試合のマッチコーディネーションミーティングを行う。
- (11) 決勝戦は試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。
(正・副のユニフォーム、ビブス、電子登録証、メンバー用紙を持参する)